

2015 年度公開講座

「夏休みの数学 2015」の御案内

主催：弘前大学

実施学科：大学院理工学研究科

(数理科学科)

あおもり県民カレッジ単位認定講座

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

弘前大学工学部では恒例の「夏休みの数学」を8月9日、8月10日の2日間別紙の要領で開催します。

中学校や高等学校の数学の教科書に出てくる数学の世界のすぐ近くに面白い話題がたくさんあります。そのような数学の魅力の一端を高校生や一般の市民の方に知ってもらうための企画です。2日間に独立した2つのメニューを用意しています。みなさん、お誘い合わせの上御参加下さい。御来場を心よりお待ちしております。

敬具

講座担当者 中 里 博 (数理科学科)
別 宮 耕 一 (数理科学科)

開催要領

1. 開催日時 8月9日(日)、8月10日(月)
2日間とも午前10時30分から午後3時までです。
2. 開催場所 両日とも弘前大学工学部2号館；部屋は当日案内掲示を出します。
参加者数、暑さ等により、10階コンピュータ演習室、11階演習室と2階の講義室
などから選びます。
3. 受講対象者 中学校、高校の数学担当教員、および数学関連諸科学に興味のある一
般市民(高校生のみなさんの参加も歓迎します)
4. 募集人員 各テーマとも40名
5. 募集期間 7月6日(月)より7月24日(金)まで
6. 申込先 弘前大学大学院理工学研究科総務グループ総務担当
〒036-8561 弘前市文京町3番地
TEL 0172-39-3505 FAX 0172-39-3513
7. 申込方法 同封の申込書に必要事項をご記入の上、郵便またはファックスにてお
申し込み下さい。郵便の場合は、「公開講座受講申込」と表記して下さい。申込書は
下記のホームページからもダウンロードできます。
【数理科学科ホームページ】 <http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~mathsci/>
8. 受講料 無料
9. 修了証書 御希望の方には修了証書をお渡しします。
10. あおもり県民カレッジの単位認定
本講座はあおもり県民カレッジの単位認定講座となっています。
県民カレッジの学生の方は、学習記録用紙を各講座の際御持参下さ
い。認定単位は両日とも3単位です。受講者にはスタンプを押印し、
単位を認定します。
11. 駐車場 大学の駐車場の利用を希望される方は、受講申し込みの際車の登録
番号をお知らせ下さい。8月9日(日)は大学正門右での受付は不要です。大学の空
いている外来駐車場、一般駐車場を御利用下さい。8月10日(月)は大学正門右で
受付をお願いします。
12. その他 ノート、筆記具等は御持参下さい。

高校の先生方へのお願い：講座の内容は高校生にも分かるよう、やさしく解説した
いと思います。数学に興味のある生徒さんに参加を呼びかけて頂ければ幸いです。

連絡担当者：中里 博

弘前大学工学部数理科学科

電話 0172-39-3533

講座内容

8月9日（日） 中 里 博

「アラビア及びペルシャ世界が科学変革に果たした役割」

2004年に英国の科学史研究者の C. M. Linton が著した『ユークリッドからアインシュタインまで: 数理天文学の歴史』という本をもととして、コペルニクスが地動説を提起する以前に、天動説モデルの典型であるプトレマイオス説を批判的に継承した中近東からイベリア半島までのイスラム世界の天文学の成果を眺めます。

8月10日（月） 別宮 耕一

「楕円曲線と暗号」

電子商取引などの安全性・信頼性を担保するために情報通信技術のひとつである暗号技術が用いられています。現在、様々な暗号方式が考案され、活用されていますが、今回はそのひとつである楕円曲線暗号がテーマです。概略の解説の後、コンピュータを活用して楕円曲線という興味深い曲線がこの暗号の基盤をなしている様子を観察します。

2015 年度 弘前大学公開講座

「夏休みの数学 2015」 受講申込書

氏 名： _____

住 所（連絡先）： _____

(電話番号)： _____

職 業 等： _____

勤務先や通学先等： _____

受講を希望されるテーマの番号に○印を付けて下さい。

(1) 「アラビアおよびペルシャ世界が科学変革に果たした役割」

8月9日(日) 中 里 博 担当

(2) 「楕円曲線と暗号」

8月10日(月) 別宮 耕一 担当

修了証書の希望の有無： 有 無

県民カレッジ単位認定の希望の有無： 有 無

大学の駐車場の使用希望の有無： 有 無

※「有」の場合、車の登録番号(例：青森 な 2320)